



◆図書館だより◆

2019年12月 4日 No329

なんだりかんだり



"NANDARI-KANDARI" means "Anything". In other words we call it "森羅万象".

日本大学第二学園図書館

◎はじめに

お天気の良い休日の昼下がり、窓辺で読み物等していると、ふと行が飛んでいたり、瞼が知らぬ間に閉じている時があります。陽の暖かさに得も言われぬ心地良さを感じる頃となりました。皆さん、お変わりありませんか？

2015年12月1日（火・大安）に現在の図書館が開館してから5年目に入りました。これからも明るく親しみのある居心地の良い図書館を目指して、業務に励んで行きたいと考えています。今後共どうぞよろしくお願い致します。

さて大晦日まで後わずか。この一年を通して、実施してみて良かった事は更に継続・伸長させて、良くなかった事はきちんと何が原因だったのか反省して教訓としてください。一つ一つの積み重ねがより大きな自分を創造します。

来年もより一層、皆さんの飛躍の年となりますよう、お祈りしています。どうぞ佳い年をお迎えてください。

初氷洗い途中の靴刺さい[耕]

🐘 そうさんの独り言 🐘

今年10月12日に東日本を直撃した台風19号は、広範囲にわたって様々な被害をもたらし、今もなお、肉体的にも精神的にも苦しい生活を余儀なくされている方々も多い。幸いこの図書館では一部の書架の下の床が雨水に濡れる程度に止まり、大きな被害は無かったが、文部科学省によると13都県の86公立図書館と14大学図書館が甚大な被害に遭ったことが判明した。建物の一部が破損したり浸水の影響で、書庫や本棚が水没したり、部分的に本が濡れたりした。その後、本がかびたり、泥水を含んで汚れたり、悪臭を放ったりして、関係者は後処理に大変な苦労に見舞われた。これに加え、公立・私立の学校図書館、新刊本や古書を扱う書店等合わせると被害総額は計り知れないものとなったはずである。自然災害とは言え、本にとっては正に受難の大きな出来事であったと言える。

※ この紙面は学園のホームページからもご覧いただけます。<http://www.nichidai2.ac.jp/>

—図書館とわたしたち—

＝ブックレットとは？＝

皆さんは、ブックレット（booklet）をご存じですか？小さい本や小冊子という意味ですが、特徴としては、①製本（表紙、見返し、とびらがある）されていて、本に近いつくりのもの②パンフレットより小さめのもの③パンフレットよりも厚めでしっかりしているもの（ページ数はパンフレットの方が多いこともある）となります。この図書館には蔵書として、岩波書店のものを100余冊配架してあります。

小さな冊子ではありますが、私たちの身の回りにある様々な課題に対して、各テーマ毎に分かりやすく、問題点を集中的に編集されていて、それぞれの押さえるべきポイントに読者を導いてくれます。

軽くてコンパクトなので持ちやすいし、比較的安価でさっと読み易いので、自分の関心のある分野の知識習得のためにも、お時間のある時に、ぜひ一読してみてください。

図書館から

◇現在、図書の貸出しを受けている人は、12月12日（木）までにいったん全て返却してください。

◇冬休み中の図書特別貸出しを受ける人は、1人合計5冊までとし、冬休み中の図書館特別開館日中にも図書の返却・貸出しが出来ますので、合わせてご利用ください。

※詳細については前号の『なんだりかんだり』、もしくは館内の掲示をご覧ください。